

## 2. 受講の記入例

# 日本文化財保護協会CPDポイント申請書

## 形態区分

申請日	2015/〇/〇 (曜日は入れないでください)	受付日	記入しないでください
申請者	氏名	〇〇 〇〇 (姓と名の間スペースを入れてください)	
	登録番号	士-000 (士か士補の区別は必ず入れ、三桁の登録番号は半角とし、No.などを入れないこと)	
	所属機関名	株式会社〇〇〇〇 (申請時点で日本文化財保護協会に登録してある所属先を書く)	

学会・発表会名	「(〇〇遺跡第〇次調査)」『(〇〇遺跡発表会)』 (*1)				
主催者	シンポジウムなどの主催者・共催者 (例: 〇〇教育委員会)				
日時	自	2015/〇/〇 (*2)	至	2015/〇/〇	日数 1.5日
場所	●●市立〇〇会館 (住所や・何階〇〇会議室などの室名までは不要) (*3)				
受講時間	1日目:13:00~15:00、2日目:10:00~16:00 (*4)				
CPD区分番号	2(1) (*5)				
CPDポイント	10 (*6)				

### 要旨 (100字以内)

\*日本考古学協会のように複数の講演の受講した場合は、こちらにプログラムを記載すること。

例)

以下を受講した。

1. 〇〇〇〇
2. 〇〇〇〇
5. 〇〇〇〇

いずれの事例も興味深い発表であった。今後、自分の調査に生かしたい。

\*申請には現在日本文化財保護協会HPで公開されている申請書を使用する事。

上記には資格取得を目的としたセミナーや各種学校における受講等は対象外とする。いずれの場合も免許や資格取得を持って加点対象とする。

\*1 プログラム上の講演名を記入してください。

\*2 開催された日付を曜日を入れずに記入してください。

\*3 表当日の日付のみ記入してください。日数は1/3日、1/2日、1日、1.5日、2日、3日

\*4 受講時間は始まりと終わりの時間をいれてください。

\*5 形態区分と小項目はかならずいれてください。

\*6 半角数字のみ記入してください。2(6)については適宜配点いたしますので記入しないでください。